

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

貝塚市消防署長 殿

令和 4年 8月 19 日

届出者

住 所 大阪府貝塚市畠中1丁目17番1号

氏 名 大阪府貝塚市長 酒井 了見

電話番号 072-433-7105



下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	大阪府貝塚市脇浜2-18-1		
	名称	貝塚市立 西幼稚園		
	用途	(6) 項-二 幼稚園		
	規模	地上 1 階	地下 階	延べ面積 785.23 m ²

消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等

消火器 ✓
自動火災報知設備 ✓
誘導灯 ✓

※受付欄

※経過欄

※備考



- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記録式第3に記入し、添付すること。
 - 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 - ※印欄は、記入しないこと。



消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	貝塚市立 西幼稚園		防 火 管 理 者	
所 在 地	大阪府貝塚市脇浜2-18-1		点検実施 責 任 者	
点検種別	機器点検（総合点検） （設備等設置維持計画に よる点検）	点検年月日	令和4年7月27日～令和4年7月27日	
設 備 銘	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
消火器	(良)			
自動火災報知設備	(良)			
誘導灯	(良)			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検一覧表

点 検 者					設 備 名	
住 所					自動火災報知設備 誘導灯	
社 名						
資 格						
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月		
甲 種	特 類	年 月 日				
甲・種	1 類					
甲・種	4 類					
甲・種	5 類					
乙・種	7 類					
乙・種	6 類					
甲・乙種	類					
甲・乙種	類					
備 考						
資 格						
種類等						
交付年月日						
交付番号						
有効期限						
特 種						
第 1 種						
第 2 種						

点 検 者					設 備 名	
住 所					消火器	
社 名						
資 格						
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月		
甲 種	特 類	年 月 日				
甲・種	4 類					
乙・種	6 類					
甲・乙種	3 類					
甲・乙種	4 類					
甲・乙種	5 類					
甲・乙種	6 類					
甲・乙種	7 類					
備 考						
資 格						
種類等						
交付年月日						
交付番号						
有効期限						
特 種						
第 1 種						
第 2 種						

- 備考 1 この用紙の...
 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和35年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票												
名 称		貝塚市立 西幼稚園						防 火 管理者				
所 在		貝塚市脇浜 2 - 1 8 - 1						立会者				
点検種別		機 器		点検年月日		4 年 7 月 27 日 ~ 4 年 7 月 27 日						
点検者				点 検 者 所属会社								
点 検 項 目			点 検 結 果						措置内容			
			消 火 器 の 種 別								判 定	不良内容
			A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検												
設 置 状 況 表	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済の表示装置	○						○				
	押し金具・バー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	○						○				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	/						/				
	車 輪 (車載式)	/						/				
ガス導入管 (車載式)	/						/					

- 備考
1. この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2. 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器、B は泡消火器、C は強化液消火器、D は二酸化炭素消火器、E はハロゲン化物消火器、F は水消火器をいう。
 3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4. 選択肢のある欄、該当事項に○印を付すこと。
 5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消火器 の 内 部 等 ・ 機 能	本体	本体容器	○						○		
	容器	内筒等	/						/		
	内筒	液面表示	/						/		
	消火	性 状	○						○		
	薬剤	消 火 薬 剤 量	○						○		
	加 圧	用 ガ ス 容 器	/						/		
	カッター・	押し金具	○						○		
	ホ	ー ス	○						○		
	開閉式ノズル・切替式ノズル		/						/		
	指 示	圧 力 計	○						○		
	使用済みの	表示装置	○						○		
	圧 力	調 整 器	/						/		
	安 全 弁・減 圧 孔		/						/		
	(排圧栓を含む。)										
	粉上り	防止用 封板	/						/		
	パ	ッ キ ン	○						○		
	サイホン管・	ガ ス 導 入 管	○						○		
	ろ	過 網	/						/		
放 射	能 力	/						/			
消火器の耐 圧 性 能		/						/			
簡易消 火用具	外	形	/					/			
	水	量 等	/					/			
備考											
測機	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
定器	自動秤			富士計器							
	自動秤			吉田衡器							
器 種 名		設 置 数	点 検 数	合 格 数	要修理数	廃 棄 数					
外観・粉末10型		5	5	5	0	0					
外観・粉末10型		5	1	1	0	0					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器、B は泡消火器、C は強化液消火器、D は二酸化炭素消火器、E はハロゲン化物消火器、F は水消火器をいう。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - この点検票は、各階ごとに別用紙とすること。

消 火 器 檢 量 一 覽 表

貝塚市立 西幼稚園

令和 4 年 7 月 27 日

[illegible]

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称	貝塚市立 西幼稚園				防 火 管理者	
所 在	大阪府貝塚市脇浜 2 - 1 8 - 1				立会者	
点検種別	【機器】・【総合】		点検年月日	4 年 7 月 27 日 ~ 4 年 7 月 27 日		
点検者			点 検 者 所属会社			
点 検 設備名	受 信 機		製造者名	松下電工㈱ 2001年製		
			型式等	受第 10~26号 BVJ22031		
点 検 項 目			点 検 結 果		措置内容	
			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機 器			点 検			
予 備 電 源 非 常 電 源 内 蔵 型	外 形	密閉型NiCD蓄電池	○			
	表 示	DC24V0.225Ah	○			
	※端子 電 圧	DC V	○			
	※切替 装 置	自動切替	○			
	※充電 装 置	トリクル充電	○			
	※結線 接 続	コネクター 接続	○			
受 信 機 ・ 中 継 機	周 囲 の 状 況		1F職員室	○		
	外 形	壁掛型 P 型 2 級	○			
	表 示	火災受信所	○			
	警戒区域の表示装置	2/3L	○			
	電 圧 計	V	○			
	ス イ ッ チ 類	押釦	○			
	ヒ ュ ー ズ 類	0.5 ~ 2 A	○			
	※ 継 電 器		○			
	表 示 灯		○			
	通 話 装 置		○			
	※ 結 線 接 続		○			
	接 地	D 種接地工事	○			
	附 属 装 置	警備会社に移報	○			
	※火災 表示灯	蓄 積 式		○		
		アナログ式		/		
		二信号 式		/		
※ 注 意 表 示		/				
回 路 導 通		○				
設定 表示 温度等		/				
感知器作動等の表示		/				
予 備 品 等	ヒューズ等	○				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

感 知 器	外	形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○			
		感 知 区 域		○			
		適 応 性		○			
		機 能 障 害		○			
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	(差動)(定温)(再)熱アナログ	○			
		分 布 型	空 気 管 式		/		
			熱 電 対 式		/		
			熱 半 導 体 式		/		
		感 知 線 型		/			
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イソ (光電) アナログ	○			
		分 離 型		/			
		※炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/			
		※多 信 号 感 知 器 複 合 式 感 知 器		/			
	遠隔試験機能を有する感知器			/			
発 信 機	周 囲 の 状 況		○				
	外 形	P 型 2 級	○				
	表 示		○				
	〔押しボタン〕送受話器	押釦	○				
	表 示 灯	AC24V	○				
音 響 装 置	外 形	DC24V	○				
	取 付 状 態		○				
	音 圧 等	90db	○				
	鳴 動 方 式	(一斉) 区分 相互	○				
※蓄 積 機 能			○				
※二 信 号 機 能			/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した個所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の 火災表示		/					
	受信機の 注意表示		/					
	受信機・中継器の 制御機能・電 路		/					
	感 知 器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
総 合 点 検								
同 時 作 動			○					
※煙 感 知 器 等の感度 (自動試験機能を有するものを 除く。)			○					
地区 音響 装置 の 音圧			○					
※総 合 作 動 (自動試験機能を有するものを 除く。)			○					
備 考								
測定機器	機器名	型 式	校正 年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正 年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-2		東京火報 保守協会	マノメーター			
	加煙試験器	HKS-1		〃	空気注入 試験器			
	煙感知器用 感度試験器	JFA-2A		日本火報 工業会	メーターリレー 試験器			
	普通騒音計	PS-101		(株)ノード	回路計	SP-10D		三和計器
	減光フィルター				メガー	DM-525		〃

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した個所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

[illegible]

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
 - 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し
内容は備考欄に記入すること。
 - 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

別記様式第 2 6

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備)								
名 称	貝塚市立 西幼稚園					防 火 管理者		
所 在	大阪府貝塚市脇浜 2 - 1 8 - 1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	4 年 7 月 27 日 ~ 4 年 7 月 27 日				
点 検 者			点 検 者 所属会社					
点 検 項 目			点 検 結 果			措置内容		
			種別・容量等の内容	判定	不良内容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	1F職員室分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	M C C B - 2 0 A			○				
ヒ ャ ー ス 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 100MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	DM-525		三和計器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識 点 検 票									
(設置階1階)									
名 称		貝塚市立 西幼稚園				防 火			
						管理者			
所 在		大坂府塚市脇浜2-18-1				立会者			
点検種別		機 器		点検年月日		4年7月27日～4年7月27日			
点検者				点 検 者					
				所属会社					
点 検 項 目			点 検 結 果					措置内容	
			種別・容量等の内容			判定	不良内容		
			避難口	通路	客席				
機 器 点 検									
誘 導 灯	外箱・ 表示面	種 類		○	○	○			
		視認障害等		○	○	○			
		外 形		○	○	○			
		表 示		○	○	○			
	非 常 電 源 (内蔵型)	外 形		○	○	○			
		表 示		○	○	○			
		機 能		○	○	○			
		光 源		○	○	○			
		点 検 ス イ ッ チ		○	○	○			
		ヒ ュ ー ズ 類		○	○	○			
		結 線 接 続		○	○	○			
	信号 装置等	外 形	/	/	/	/			
		結 線 接 続	/	/	/	/			
		機 能	/	/	/	/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導標識	外形	/	/	/	/			
	視認障害等	/	/	/	/			
	採光又は照明	/	/	/	/			
	※表示面の輝度	/	/	/	/			
	※設定場所の照度	/	/	/	/			
	※※ヒューズ類	/	/	/	/			
	※※結線接続	/	/	/	/			
	※※非常電源	外形	/	/	/	/		
		表示	/	/	/	/		
機能		/	/	/	/			
備考								
測定機器	機器名	形式	校正年月日	製造者名	機器名	形式	校正年月日	製造者名
	照度計	IM-3		東京光学				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 標中※印のあるものは、消防法施工規則第28条の2第1項第3号ハ、規則第28条の3第4項第3号の2、第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第五第三号（四）に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 標中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 標中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯・誘導標識明細書(参考資料)

備考

ランプCF110T4EN 生産終了品

配 線 点 検 票 (設備名 誘導灯)									
名 称	貝塚市立 西幼稚園						防 火 管理者		
所 在	大阪府貝塚市脇浜 2 - 1 8 - 1						立会者		
点検種別	総 合		点検年月日		4 年 7 月 27 日 ~ 4 年 7 月 27 日				
点 検 者			点 検 者 所属会社						
点 検 項 目			点 検		結 果		措置内容		
			種別・容量等の内容		判定	不良内容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	IF職員室内分電盤				○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	M C C B - 2 0 A				○				
ヒ ュ ー ズ 類					/				
絶 縁 抵 抗	常用 100M Ω 非常 M Ω				○				
耐 熱 保 護					/				
備 考									
測 定 機 器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	DM-525		三和計器					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

貝塚市消防署長 殿

令和 4年 8月 19日

届出者

住 所 大阪府貝塚市畠中1丁目17番1号

氏 名

大阪府貝塚市長 酒井

電話番号

072-433-7105



下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	大阪府貝塚市中1529-1			✓	
	名称	貝塚市立 北幼稚園				
	用途	(6) 項-ニ 幼稚園				
	規模	地上	2 階	地下	階	延べ面積
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		消火器 ✓ 屋内消火栓設備 ✓ 自動火災報知設備 ✓ 避難器具 ✓ 誘導灯 ✓				
※受付欄		※経過欄		※備考		
				不良箇所を早急に 改修すること 改修予定有を確認済		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記録式第3に記入し、添付すること。
 - 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 - ※印欄は、記入しないこと。



消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	貝塚市立 北幼稚園		防 火 管 理 者	
所 在 地	大阪府貝塚市中1529-1		点検実施 責 任 者	
点検種別	機器点検（総合点検） （設備等設置維持計画に よる点検）	点検年月日	令和4年7月27日～令和4年7月27日	
設 備 銘	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
消火器	(良)			
屋内消火栓	(良)			
自動火災報知設備	(良)			
避難器具	(良)			
誘導灯	(不良)	FK91110 × 5 ランプモニター 点滅	2F 避難口C級 3台	
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検一覧表

点 検 者				設 備 名	
住 所					屋内消火栓 自動火災報知設備 避難器具 誘導灯
社 名					
資 格					
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月日
甲 種	特 類				
甲・種	1 類				
甲・種	4 類				
甲・種	5 類				
乙・種	7 類				
乙・種	6 類				
甲・乙種	類				
甲・乙種	類				
備 考					
資 格		消防設備点検資格者			
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限	
特	種				
第 1	種				
第 2	種				

点 検 者				設 備 名	
住 所					消火器
社 名					
資 格					
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月日
甲 種	特 類				
甲・種	4 類				
乙・種	6 類				
甲・乙種	3 類				
甲・乙種	4 類				
甲・乙種	5 類				
甲・乙種	6 類				
甲・乙種	7 類				
備 考					
資 格		消防設備点検資格者			
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限	
特	種				
第 1	種				
第 2	種				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和35年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票												
名 称		貝塚市立 北幼稚園						防 火 管理者				
所 在		大阪府貝塚市中 1 5 2 9 - 1						立会者				
点検種別		機 器		点検年月日		4 年 7 月 27 日 ~ 4 年 7 月 27 日						
点検者				点 検 者								
				所属会社								
点 検 項 目			点 検 結 果							措置内容		
			消 火 器 の 種 別						判 定			不良内容
			A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検												
設置 状 況 表	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済の表示装置	○						○				
	押し金具・バー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	○						○				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	/						/				
	車 輪 (車載式)	/						/				
ガス導入管 (車載式)	/						/					

- 備考
1. この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2. 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器、B は泡消火器、C は強化液消火器、D は二酸化炭素消火器、E はハロゲン化物消火器、F は水消火器をいう。
 3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4. 選択肢のある欄、該当事項に○印を付すこと。
 5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具（その2）

消火器具の内部等・機能	本体	本体容器	○						○	
	容器	内筒等	/						/	
	内筒	液面表示	/						/	
	消火	性状	○						○	
	薬剤	消火薬剤量	○						○	
	加圧用	ガス容器	/						/	
	カッター・	押し金具	○						○	
	ホース		○						○	
	開閉式ノズル・切替式ノズル		/						/	
	指示	圧力計	○						○	
	使用済みの	表示装置	○						○	
	圧力調整器		/						/	
	安全弁・減圧孔（排圧栓を含む。）		/						/	
	粉上り防止用	封板	/						/	
	パッキン		○						○	
サイホン管・	ガス導入管	○						○		
ろ過網		/						/		
放射能力		/						/		
消火器具の	耐圧性能	/						/		
簡易消火用具	外形	/						/		
	水量等	/						/		
備考										
測機	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
定器	自動秤			富士計器						
	自動秤			吉田衡器						
器種名		設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数				
外観・粉末10型		4	4	4	0	0				
外観・粉末10型		4	1	1	0	0				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - この点検票は、各階ごとに別用紙とすること。

消 火 器 檢 量 一 覽 表

貝塚市立 北幼稚園

令和 4 年 7 月 27 日

[illegible]

屋 内 消 火 栓 設 備 点 検 票									
名 称		貝塚市立 北幼稚園				防 火 管理者			
所 在		大阪府貝塚市中1529-1				立会者			
点検種別		【機器】・【総合】		点検年月日		4年7月27日～4年7月27日			
点検者				点 検 者					
				所属会社					
点 検 設備名		ポン プ	製造者名 エバラ製作所			電動 機	製造者名 エバラ製作所		
			型式等 40MS 463.7B				型式等 IKH3		
点 検 項 目			点 検 結 果				措置内容		
			種別・容量等の内容	判定	不良内容				
機 器 点 検									
水 源	貯 水 槽	種別	床下消火水槽	○					
	水 量		有効水量 m³	○					
	水 状			○					
	給 水 装 置		手動バルブ	○					
	水 位 計		電極棒	○					
	圧 力 計			/					
	バ ル ブ 類			○					
加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ 方 式 制 御 装 置	電動機	周囲の状況	屋外 ポンプ室職員室裏	○				
			外形		○				
			表示		○				
			電 圧 計	V A	○				
			電 流 計		○				
			開 閉 器	MCCB-75A	○				
			スイッチ類	A	○				
			ヒューズ類	2. 3 A	○				
			継 電 器		○				
			表 示 灯		○				
			結線 接続		○				
			接 地	D種接地工事	○				
			予備品 等		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	ポンプ	起動装置	直接操作部	周囲の状況	操作盤面	○		
				外形	押釦 (ON-OFF)	○		
				表示		○		
				機能		○		
			遠隔操作部	周囲の状況	消火栓箱内組込型			
				外形	押釦 ONのみ自己保持	○		
				表示		○		
				機能	(専用) 兼用	○		
			遠隔起動部	周囲の状況		/		
				外形		/		
				表示		/		
			開閉装置 起動用水圧	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	/		
		起動用圧力タンク		MPa	/			
		機能		作動圧力 MPa	/			
		電動機	外形		○			
	回転軸		1720rpm	○				
	軸受部		グリス潤滑	○				
	軸継手		フランジ式	○				
	機能			○				
	ポンプ	外形		○				
		回転軸	1800rpm	○				
		軸受部		○				
		グランド部		○				
		連成計・圧力計		○				
		性能	0.46MPa200ℓ/min	○				
		性能試験装置	40A × 200ℓ/min × 46M × 3.7kw	○				
	呼水装置	呼水槽	100ℓ	○				
		バルブ類		○				
		自動給水装置	ボールタップ方式	○				
		減水警報装置		/				
フート弁			○					
高架水槽方式		MPa	/					
	圧力水槽方式	MPa	/					
	減圧のための措置		/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備（その3）

配管等	管・管継手			○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			○				
	逃し配管			/				
屋内消火栓箱等箱等	消火栓箱		周囲の状況	2栓 1F2F各1栓	○			
			外形		○			
			表示		○			
	ホス・ノズル	外形	1号消火栓	ホース ノズル径 15m×2本 13mm	○			
			易操作性1号・2号消火栓	鑑栓第 ー 号	/			
		操作	操作性		○			
			ホースの耐圧性能	2016年製×4本	○			
	消火栓開閉弁			○				
	表示灯		専用（兼用）	○				
	始動表示灯			○				
	使用方法の表示		文字	○				
	降下装置	周囲の状況		/				
		外形		/				
		表示灯		/				
		表示機能		/				
耐震措置			○					
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置	吐出圧 0.5 MPa	○				
		表示警報等		○				
		電動機の運転電流	11 A	○				
		運転状況		○				
	放水圧力		0.38 MPa	○				
	放水流量		215 ℓ/min	○				
減圧のための措置			/					
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放水圧力			/				
	放水流量			/				
	減圧の為の措置			/				
備考								
測定器	機器名	形式	校正年月日	製造者名	機器名	形式	校正年月日	製造者名
	ヒトゲージ	JISB7505		日新計器				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 屋内消火栓設備)								
名 称	貝塚市立 北幼稚園					防 火 管理者	[REDACTED]	
所 在	大阪府貝塚市中 1 5 2 9 - 1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	4 年 7 月 27 日 ~ 4 年 7 月 27 日				
点 検 者	[REDACTED]		点 検 者 所属会社	[REDACTED]				
点 検 項 目			点 検 結 果		措置内容			
			種別・容量等の内容	判定	不良内容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	ポンプ室内			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB 7 5 A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 100MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	DM-525		三和計器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称	貝塚市立 北幼稚園			防 火 管理者		
所 在	大阪府貝塚市中1529-1			立会者		
点検種別	【機器】・【総合】			点検年月日		
点検者				点 検 者	4年7月27日～4年7月27日	
点 検 設備名	受 信 機			所属会社		
				製造者名	松下電工㈱ 1998年製	
				型式等	受第 10~26号 BVJ22051	
点 検 項 目		点 検 結 果		措置内容		
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器		点	点	検		
予 備 電 源 非 常 電 源 内 蔵 型	外 形	密閉型NiCD蓄電池	○			
	表 示	DC24V0.29Ah 2007年	○			
	※端子 電 圧	DC26 V	○			
	※切替 装 置	自動切替	○			
	※充電 装 置	トリクル充電	○			
	※結線 接 続	コネクター 接続	○			
受 信 機 ・ 中 継 機	周 囲 の 状 況	1F職員室	○			
	外 形	壁掛型 P 型 2 級	○			
	表 示	火災受信所板	○			
	警戒区域の表示装置	3/5L	○			
	電 圧 計	LED V	/			
	ス イ ッ チ 類		○			
	ヒ ュ ー ズ 類	0.5～1～2 A	○			
	※継電器		○			
	表 示 灯		○			
	通 話 装 置		/			
	※結線 接 続		○			
	接 地		/			
	附 属 装 置	警備会社に移報	○			
	※火災 表示灯	蓄 積 式		○		
		アナログ式		/		
		二信号 式		/		
		そ の 他		/		
	※注 意 表 示		/			
回 路 導 通	10kΩ	○				
設定 表示 温度等		/				
感知器作動等の表示		/				
予 備 品 等	ヒューズ等	○				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		○		
	警 未 警 戒 部 分		○		
	戒 感 知 区 域		○		
	状 適 応 性		○		
	況 機 能 障 害		○		
	※ ス ポ ッ ト 型	(差動)(定温)(再)熱	アナログ	○	
	分 空 気 管 式		/		
	布 熱 電 対 式		/		
	型 熱 半 導 体 式		/		
	器 感 知 線 型		/		
	※ 煙 ス ポ ッ ト 型	イオン(光電)	アナログ	○	
	感知器 分 離 型		/		
	※ 炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/		
	※ 多 信 号 感 知 器		/		
	複 合 式 感 知 器		/		
遠隔試験機能を有する感知器		/			
発 信 機	周 囲 の 状 況	各階	○		
	外 形	P 型 2 級	○		
	表 示		○		
	〔押しボタン〕送受話器	押釦	○		
	表 示 灯	AC24V	○		
音 響 装 置	外 形	DC24V	○		
	取 付 状 態	消火栓箱内組込	○		
	音 圧 等	90db	○		
	鳴 動 方 式	(一斉)(再鳴動)	○		
※ 蓄 積 機 能		○			
※ 二 信 号 機 能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した個所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の 火災表示		／					
	受信機の 注意表示		／					
	受信機・中継器の 制御機能・電 路		／					
	感 知 器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
総 合 点 検								
同 時 作 動		○						
※煙 感 知 器 等 の 感 度 (自動試験機能を有するものを 除く。)		○						
地区 音響 装置 の 音 圧		○						
※総 合 作 動 (自動試験機能を有するものを 除く。)		○						
備 考								
測定機器	機器名	型 式	校正 年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正 年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-2		東京火報 保守協会	マノメーター			
	加煙試験器	HKS-1		〃	空気注入 試験器			
	煙感知器用 感度試験器	JFA-2A		日本火報 工業会	メーターリレー 試験器			
	普通騒音計	PS-101		(株)ノード	回路計	SP-10D		三和計器
	減光フィルター				メガー	DM-525		〃

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した個所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し
内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備)									
名 称	貝塚市立 北幼稚園						防 火 管理者		
所 在	大阪府貝塚市中 1 5 2 9 - 1						立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	4 年 7 月 27 日 ~ 4 年 7 月 27 日					
点 検 者			点 検 者 所属会社						
点 検 項 目			点 検		結 果		措置内容		
			種別・容量等の内容		判定	不良内容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	1F職員室分電盤				○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	N F B 2 0 A				○				
ヒ ュ ー ズ 類					/				
絶 縁 抵 抗	常用 100MΩ 非常 MΩ				○				
耐 熱 保 護					○				
備 考									
測 定 機 器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	DM-525		三和計器					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具点検票									
名 称		貝塚市立 北幼稚園				防 火 管理者			
所 在		大阪府貝塚市中1529-1				立会者			
点検種別		【機器】・【総合】		点検年月日		4年7月27日～4年7月27日			
点検者				点 検 者					
設 置 階		2 階		所属会社					
設 置 場 所		廊下北側							
点 検 項 目				点 検 結 果			措置内容		
				種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機 器 点 検									
周囲 の 状 況 標	設 置 場 所			2階廊下北側	○				
	操 作 面 積 等			有効面積	○				
	開 口 部			〃	○				
	降 下 空 間			〃	○				
	避 難 空 地			運動場	○				
器 具 本 体	避難 はしご	縦 棒			/				
		横 さ ん			/				
		突 子			/				
		結 合 部 等			/				
		可動部	外 形		/				
			機 能		/				
	緩降 機	つり 下げ 金具			/				
		調速器	外 形		/				
			機 能		/				
		調速器 の 連結部			/				
ロ ー プ			/						
着 用 具			/						
すべり 台	ロープと着用具の緊結部			/					
	底板 及び 側板			○					
	すべり面の 勾配			○					
	手 す り			○					
	す べ り 棒			/					
避難 ロープ	ロ ー プ 本 体			/					
	結 合 部			/					
	つり 下げ 金具			/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板・手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
	機能			/				
	避難用ラフ	踏板・手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
	機能			/				
	救助袋	本体布及び展張部材				/		
		縫い合せ部				/		
		保護装置(斜降式の救助袋に限る)				/		
		接合部				/		
		可動部	外形		/			
	機能			/				
	取付具・支持部	取付具				/		
可動部				/				
支持部				/				
固定環				/				
ハッチ		上蓋			/			
		下蓋			/			
	使用方法の表示				/			
格納状況	格納箱				/			
	格納状況				/			
総 合 点 検								
器具の取付け等					○			
降下					○			
格納					/			
備考	金属製避難吊り下げ梯子							
	製造者 城田鉄工(株)			製造年 1991年1月				
測定機器	型式 は第52-5号			長さ 4.6m				
	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	2200-QF		トーニチ				
	メジャー	20-B		セキスイ				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票 (設置階1～2階)										
名 称	貝塚市立 北幼稚園					防 火				
						管理者				
所 在	大阪府貝塚市中1529-1					立会者				
点検種別	機 器		点検年月日		4年7月27日～4年7月27日					
点検者			点 検 者							
			所属会社							
点 検 項 目			点 検 結 果				措置内容			
			種別・容量等の内容			判定				不良内容
			避難口	通路	客席					
機 器 点 検										
誘 導 灯	外箱・ 表示面	種 類		/	/	○				
		視認障害等		/	/	○				
		外 形		/	/	○				
		表 示		/	/	○				
	非 常 電 源 (内蔵型)	外 形		/	/	○				
		表 示		/	/	○				
		機 能		/	/	○				
	光 源		5	/	/	×	総括表記載			
	点 検 ス イ ッ チ			/	/	○				
	ヒ ュ ー ズ 類			/	/	○				
	結 線 接 続			/	/	○				
	信号 装置等	外 形	/	/	/	/				
結 線 接 続		/	/	/	/					
機 能		/	/	/	/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 標中※印のあるものは、消防法施工規則第28条の2第1項第3号ハ、規則第28条の3第4項第3号の2、第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第五第三号（四）に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 標中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 標中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

7 標中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 標中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘 導 灯 明 細 書 (参考資料)

北幼稚園

階	種 別	仕 様	台 数	備 考
1 F	避難口	C 級	1	
2 F	避難口	C 級	3	片面×1 両面×2
	避難口	B 級	1	片面

備 考

配 線 点 検 票 (設備名 誘導灯設備)								
名 称	貝塚市立 北幼稚園					防 火 管理者		
所 在	大阪府貝塚市中1529-1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	4年7月27日～4年7月27日				
点 検 者			点 検 者 所属会社					
点 検 項 目			点 検 結 果			措置内容		
			種別・容量等の内容	判定	不良内容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	1F職員室分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB-20A			○				
ヒューズ類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 100MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				/				
備 考								
測 定 機 器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	DM-525		三和計器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。